

平成 29 年 8 月 4 日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算について

当社の平成 30 年 3 月期第 1 四半期（平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 6 月 30 日まで）における四半期決算について、別添のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信
 - ・ 四半期連結貸借対照表
 - ・ 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 等
2. 平成 30 年 3 月期 第 1 四半期決算短信 説明資料

以 上

【本件に関するお問合せ先】

総合企画部 主計室 京原・石井

TEL 083-223-5518



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
 コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 吉村 猛

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長

(氏名) 京原 健

TEL 083-223-5511

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	41,537	9.7	14,518	3.8	9,690	6.8
29年3月期第1四半期	45,986	8.8	15,099	3.2	10,395	10.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 13,122百万円 (137.4%) 29年3月期第1四半期 5,527百万円 (59.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	39.38	32.68
29年3月期第1四半期	42.44	35.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	10,216,319	628,539	6.1
29年3月期	10,225,781	617,052	6.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 622,323百万円 29年3月期 611,143百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		8.00	18.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	76,500	9.6	23,500	6.5	15,500	8.5	62.98
通期	155,000	5.3	48,000	2.6	32,500	2.9	132.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	264,353,616 株	29年3月期	264,353,616 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	18,219,332 株	29年3月期	18,553,788 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	246,091,728 株	29年3月期1Q	244,932,850 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に「平成30年3月期第1四半期決算短信説明資料」として添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
3. 平成30年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	P. 8 ~ 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は株式等売却益、国債等債券売却益等の減少を主因に、前年同期比44億49百万円減少して415億37百万円となりました。一方、経常費用は営業経費、金融派生商品費用などその他業務費用の減少を主因に、前年同期比38億68百万円減少して270億19百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比5億81百万円減少して145億18百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億5百万円減少して96億90百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末比94億円減少して10兆2,163億円となり、純資産は利益剰余金の増加を主因に、前連結会計年度末比115億円増加して6,285億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比434億円減少して9兆1,863億円、貸出金は前連結会計年度末比501億円増加して6兆8,014億円、有価証券は前連結会計年度末比102億円増加して1兆9,104億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
現金預け金	960,386	957,433
コールローン及び買入手形	278,731	196,152
買入金銭債権	8,881	8,890
特定取引資産	2,799	2,620
金銭の信託	46,952	41,181
有価証券	1,900,270	1,910,451
貸出金	6,751,377	6,801,482
外国為替	16,052	17,885
リース債権及びリース投資資産	14,285	14,946
その他資産	125,830	138,864
有形固定資産	91,501	91,990
無形固定資産	8,728	8,832
退職給付に係る資産	29,596	30,628
繰延税金資産	1,711	1,055
支払承諾見返	43,067	48,176
貸倒引当金	△54,393	△54,271
資産の部合計	10,225,781	10,216,319
負債の部		
預金	8,453,837	8,555,301
譲渡性預金	775,958	630,999
コールマネー及び売渡手形	82,666	91,913
債券貸借取引受入担保金	32,860	33,448
特定取引負債	2,173	1,928
借入金	31,395	31,093
外国為替	475	343
新株予約権付社債	67,314	67,200
その他負債	91,108	98,926
賞与引当金	3,153	1,559
退職給付に係る負債	1,878	1,740
役員退職慰労引当金	259	261
利息返還損失引当金	14	14
睡眠預金払戻損失引当金	1,541	1,338
ポイント引当金	77	73
役員株式給付引当金	108	144
特別法上の引当金	23	24
繰延税金負債	9,942	12,419
再評価に係る繰延税金負債	10,871	10,871
支払承諾	43,067	48,176
負債の部合計	9,608,729	9,587,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	60,765	60,936
利益剰余金	442,258	449,969
自己株式	△22,702	△22,559
株主資本合計	530,322	538,346
その他有価証券評価差額金	55,524	58,420
繰延ヘッジ損益	△216	△185
土地再評価差額金	24,532	24,532
退職給付に係る調整累計額	980	1,210
その他の包括利益累計額合計	80,821	83,977
新株予約権	512	512
非支配株主持分	5,396	5,702
純資産の部合計	617,052	628,539
負債及び純資産の部合計	10,225,781	10,216,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
経常収益	45,986	41,537
資金運用収益	23,557	25,734
(うち貸出金利息)	18,517	18,461
(うち有価証券利息配当金)	4,755	7,006
役務取引等収益	5,873	6,746
特定取引収益	412	709
その他業務収益	6,405	3,904
その他経常収益	9,738	4,442
経常費用	30,887	27,019
資金調達費用	1,735	1,856
(うち預金利息)	1,218	1,086
役務取引等費用	2,037	2,214
特定取引費用	33	5
その他業務費用	5,666	3,898
営業経費	20,897	17,758
その他経常費用	516	1,286
経常利益	15,099	14,518
特別利益	196	0
固定資産処分益	196	0
特別損失	34	2
固定資産処分損	32	1
金融商品取引責任準備金繰入額	1	0
税金等調整前四半期純利益	15,261	14,516
法人税、住民税及び事業税	4,448	2,856
法人税等調整額	392	1,695
法人税等合計	4,840	4,552
四半期純利益	10,421	9,963
非支配株主に帰属する四半期純利益	25	273
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,395	9,690

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	10,421	9,963
その他の包括利益	△4,893	3,158
その他有価証券評価差額金	△5,179	2,898
繰延ヘッジ損益	1	31
退職給付に係る調整額	283	229
四半期包括利益	5,527	13,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,511	12,846
非支配株主に係る四半期包括利益	15	275

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成30年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況		
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	----	9頁
(2) 3行合算【単体】	----	10頁
(3) 単体		
① 山口銀行	----	11頁
② もみじ銀行	----	12頁
③ 北九州銀行	----	13頁
2. 金融再生法ベースの категория による開示	----	14頁
3. 時価のある有価証券の評価差額	----	15頁
4. 預金・貸出金等の状況		
(1) 預金・譲渡性預金の残高	----	16頁
(2) 個人預り資産の残高	----	16頁
(3) 貸出金の残高	----	17頁
5. 自己資本比率	----	17頁

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は株式等売却益、国債等債券売却益等の減少を主因に、前年同期比4億49百万円減少して415億37百万円となりました。
- 経常利益は、株式等関係損益、国債等債券損益等の減少により前年同期比5億81百万円減少して145億18百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億5百万円減少して96億90百万円となりました。
- コア業務純益は、資金利益の増加及び経費の減少等により、前年同期比78億47百万円増加して108億48百万円となりました。

	(単位：百万円)		(単位：百万円)	
	平成30年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成29年3月期 (参考) (年間)
連結経常収益	41,537	△ 4,449	45,986	163,590
連結業務粗利益	29,125	2,345	26,780	111,716
資金利益	23,882	2,055	21,827	88,713
役員取引等利益	4,532	697	3,835	17,018
特定取引利益	703	325	378	2,359
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	6 (922)	△ 732 (△ 2,482)	738 (3,404)	3,624 (7,626)
経費(除く臨時処理分)(△)	17,353	△ 3,021	20,374	75,731
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,771	5,366	6,405	35,984
連結コア業務純益	10,848	7,847	3,001	28,358
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
連結業務純益	11,771	5,366	6,405	35,984
臨時損益	2,751	△ 5,947	8,698	10,831
うち株式等関係損益	3,250	△ 4,115	7,365	10,756
うち不良債権処理額(△) ②	60	△ 9	69	211
うち貸倒引当金戻入益 ③	122	△ 564	686	2,013
うち償却債権取立益 ④	4	△ 36	40	56
経常利益	14,518	△ 581	15,099	46,790
特別損益	△ 2	△ 164	162	8
税金等調整前四半期(当期)純利益	14,516	△ 745	15,261	46,799
法人税等合計(△)	4,552	△ 288	4,840	14,993
四半期(当期)純利益	9,963	△ 458	10,421	31,805
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益(△)	273	248	25	218
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	9,690	△ 705	10,395	31,586
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 66	591	△ 657	△ 1,858

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役員取引等収益-役員取引等費用+信託報酬)

+ (特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

4. 連結コア業務純益=連結業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

5. 連結業務純益=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

6. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

(ご参考)

連結子会社数	16	1	15	16
持分法適用会社数	3	-	3	3

(2) 3行合算【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

	平成30年3月期		平成29年3月期	平成29年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)	
経常収益	36,524	△ 5,365	41,889	145,815
業務粗利益	26,529	1,560	24,969	102,959
資金利益	24,009	2,092	21,917	89,177
役務取引等利益	2,960	250	2,710	11,841
特定取引利益	△ 6	1	△ 7	42
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 433 (922)	△ 781 (△ 2,482)	348 (3,404)	1,898 (7,626)
経費(除く臨時処理分)(△)	15,592	△ 2,555	18,147	68,082
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,937	4,116	6,821	34,876
コア業務純益	10,014	6,597	3,417	27,250
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 152	202	△ 354	△ 3,451
業務純益	11,090	3,914	7,176	38,327
臨時損益	2,294	△ 6,084	8,378	7,686
うち株式等関係損益	2,989	△ 4,376	7,365	10,756
うち不良債権処理額(△) ②	58	298	△ 240	1,573
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-	-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 38	39	53
経常利益	13,380	△ 2,169	15,549	45,989
特別損益	15	47	△ 32	△ 477
税引前四半期(当期)純利益	13,395	△ 2,121	15,516	45,511
法人税等合計(△)	4,109	△ 380	4,489	13,734
四半期(当期)純利益	9,285	△ 1,741	11,026	31,777
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 95	540	△ 635	△ 1,931

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 単体

①山口銀行

- ・経常収益は、株式等売却益及び資金運用収益等の増加により、前年同期比17億55百万円増加して217億96百万円となりました。
- ・経常利益は、株式等関係損益及び資金利益の増加等により、前年同期比40億96百万円増加して95億72百万円となり、四半期純利益は、前年同期比28億10百万円増加して66億45百万円となりました。
- ・コア業務純益は、その他業務費用及び経費の減少等により、前年同期比39億99百万円増加して59億28百万円となりました。

	(単位:百万円)		(単位:百万円)	
	平成30年3月期 第1四半期 (3カ月)	前年同期比	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月)	平成29年3月期 (参考) (年間)
経常収益	21,796	1,755	20,041	79,164
業務粗利益	14,824	1,195	13,629	58,613
資金利益	12,990	922	12,068	47,082
役務取引等利益	1,879	234	1,645	7,288
特定取引利益	△ 6	1	△ 7	42
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 38 (1,159)	40 (△ 1,678)	△ 78 (2,837)	4,199 (8,598)
経費(除く 臨時処理分)(△)	7,735	△ 1,127	8,862	32,783
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,088	2,321	4,767	25,829
コア業務純益	5,928	3,999	1,929	17,230
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 88	△ 88	-	△ 438
業務純益	7,176	2,409	4,767	26,267
臨時損益	2,399	1,685	714	689
うち株式等関係損益	2,765	2,345	420	3,317
うち不良債権処理額(△) ②	138	105	33	589
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 106	106	-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 38	39	45
経常利益	9,572	4,096	5,476	26,936
特別損益	16	20	△ 4	△ 135
税引前四半期(当期)純利益	9,589	4,118	5,471	26,800
法人税等合計(△)	2,943	1,307	1,636	8,203
四半期(当期)純利益	6,645	2,810	3,835	18,597
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	49	162	△ 113	105

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

②もみじ銀行

- ・経常収益は、株式等売却益及び国債等債券売却益の減少等により、前年同期比74億41百万円減少して112億39百万円となりました。
- ・経常利益は、株式等関係損益及び国債等債券損益の減少を主因として、前年同期比63億61百万円減少して27億67百万円となり、四半期純利益は、前年同期比46億16百万円減少して19億20百万円となりました。
- ・コア業務純益は、資金利益の増加、経費の減少等により、前年同期比22億24百万円増加して33億14百万円となりました。

	平成30年3月期		平成29年3月期		平成29年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)		
経常収益	11,239	△ 7,441	18,680		54,626
業務粗利益	8,760	278	8,482		33,060
資金利益	8,254	1,074	7,180		31,521
役務取引等利益	920	2	918		3,828
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 414 (△ 237)	△ 797 (△ 803)	383 (566)		△ 2,289 (△ 972)
経費(除く 臨時処理分)(△)	5,683	△ 1,142	6,825		26,182
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,077	1,420	1,657		6,878
コア業務純益	3,314	2,224	1,090		7,850
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-		-
業務純益	3,077	1,420	1,657		6,878
臨時損益	△ 309	△ 7,780	7,471		8,891
うち株式等関係損益	223	△ 6,722	6,945		7,338
うち不良債権処理額(△) ②	40	4	36		118
うち貸倒引当金戻入益 ③	29	△ 70	99		1,282
うち償却債権取立益 ④	-	-	-		8
経常利益	2,767	△ 6,361	9,128		15,766
特別損益	△ 1	27	△ 28		△ 277
税引前四半期(当期)純利益	2,766	△ 6,333	9,099		15,488
法人税等合計(△)	846	△ 1,717	2,563		4,529
四半期(当期)純利益	1,920	△ 4,616	6,536		10,959
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	10	73	△ 63		△ 1,171

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

③北九州銀行

- ・経常収益は、貸倒引当金戻入益の減少等を主因として前年同期比1億56百万円減少して36億75百万円となりました。
- ・経常利益は、経費の減少、資金利益の増加等により、前年同期比95百万円増加して10億40百万円となり、四半期純利益は、前年同期比66百万円増加して7億20百万円となりました。
- ・コア業務純益は、経費の減少等を主因として前年同期比3億74百万円増加し、7億71百万円となりました。

	平成30年3月期		平成29年3月期	
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)	平成29年3月期 (参考) (年間)
経常収益	3,675	△ 156	3,831	14,185
業務粗利益	2,944	87	2,857	11,285
資金利益	2,764	97	2,667	10,572
役務取引等利益	160	14	146	725
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	19 (0)	△ 24 (0)	43 (-)	△ 12 (-)
経費(除く臨時処理分)(△)	2,172	△ 288	2,460	9,116
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	771	374	397	2,168
コア業務純益	771	374	397	2,168
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	-	-	-	-
業務純益	771	374	397	2,168
臨時損益	268	△ 279	547	1,118
うち株式等関係損益	-	-	-	101
うち不良債権処理額(△) ②	0	0	△ 0	13
うち貸倒引当金戻入益 ③	156	△ 303	459	878
うち償却債権取立益 ④	-	-	-	-
経常利益	1,040	95	945	3,287
特別損益	-	0	△ 0	△ 65
税引前四半期(当期)純利益	1,040	95	945	3,221
法人税等合計(△)	319	29	290	1,001
四半期(当期)純利益	720	66	654	2,220
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	△ 155	304	△ 459	△ 865

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体】

- 山口銀行の不良債権額は前年同期末比55億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.22ポイント低下しました。
- もみじ銀行の不良債権額は前年同期末比26億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.18ポイント低下しました。
- 北九州銀行の不良債権額は前年同期末比31億円減少し、不良債権比率は前年同期末比0.41ポイント低下しました。

		(単位:億円、%)		【参考】(単位:億円、%)
		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
3行合算	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	343	434	334
	危険債権	461	479	474
	要管理債権	112	114	105
	合計	917	1,029	913
	総与信に占める開示額の割合	1.33	1.57	1.33
山口銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	147	160	147
	危険債権	226	261	225
	要管理債権	76	84	73
	合計	451	506	445
	総与信に占める開示額の割合	1.22	1.44	1.22
もみじ銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	140	191	139
	危険債権	164	144	167
	要管理債権	22	17	23
	合計	327	353	330
	総与信に占める開示額の割合	1.53	1.71	1.55
北九州銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	55	82	48
	危険債権	70	73	81
	要管理債権	12	12	8
	合計	138	169	137
	総与信に占める開示額の割合	1.31	1.72	1.30

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリー(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

平成28年6月末・平成29年6月末の各開示区分の金額は、3月末から6月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた6月末時点における各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 …… 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 …… 破綻懸念先の債権

要管理債権 …… 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

3. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

- 3行合算の「その他有価証券」の評価差額は、前年同期末比138億円増加し、838億円の評価益となりました。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成29年6月末		平成28年6月末		平成29年3月末	
		時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
3行合算	その他有価証券	18,908	838	20,808	700	18,820	797
	株式	1,422	843	1,146	543	1,398	814
	債券	14,728	74	16,770	382	14,009	99
	その他	2,758	△80	2,891	△224	3,412	△117
山口銀行	その他有価証券	11,880	647	13,654	559	11,305	636
	株式	1,030	631	834	404	1,029	622
	債券	9,170	57	11,121	285	8,474	76
	その他	1,679	△42	1,699	△130	1,801	△62
もみじ銀行	その他有価証券	6,710	18	6,895	19	7,216	3
	株式	128	44	110	23	126	38
	債券	5,502	11	5,591	90	5,480	18
	その他	1,078	△37	1,192	△94	1,610	△54
北九州銀行	その他有価証券	318	172	258	121	298	158
	株式	262	168	201	115	242	153
	債券	55	4	57	6	55	4
	その他	-	-	-	-	-	-

- (注) 1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

		(単位:億円)				【参考】 (単位:億円)	
		平成29年6月末		平成28年6月末		平成29年3月末	
		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
3行合算	満期保有目的の債券	65	1	50	1	60	1
山口銀行	満期保有目的の債券	9	0	5	0	7	0
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-
北九州銀行	満期保有目的の債券	55	1	45	1	53	1

4. 預金・貸出金等の状況

(1) 預金・譲渡性預金の残高【単体】

- ・3行合算の預金・譲渡性預金の残高は、個人預金は増加したものの、譲渡性預金が減少し、前年同期末比26億円減少して9兆2,194億円となりました。
- ・山口銀行は、前年同期末比1,162億円減少して5兆2,932億円となりました。
- ・もみじ銀行は、前年同期末比584億円増加して2兆9,114億円となりました。
- ・北九州銀行は、前年同期末比552億円増加して1兆147億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
3行合算	預金・譲渡性預金	92,194	92,220	92,627
	預金	85,831	84,509	84,814
	譲渡性預金	6,362	7,711	7,812
山口銀行	預金・譲渡性預金	52,932	54,094	52,029
	預金	48,456	48,457	47,550
	譲渡性預金	4,476	5,636	4,478
もみじ銀行	預金・譲渡性預金	29,114	28,530	29,866
	預金	28,314	27,456	28,060
	譲渡性預金	800	1,074	1,806
北九州銀行	預金・譲渡性預金	10,147	9,595	10,731
	預金	9,061	8,595	9,203
	譲渡性預金	1,086	1,000	1,527

(2) 個人預り資産の残高【単体】

- ・3行合算の個人預り資産残高は、前年同期末比761億円増加して、8,212億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
3行合算	公共債	125	182	133
	保険	7,408	6,875	7,299
	投資信託	678	394	659
	合計	8,212	7,451	8,092
山口銀行	公共債	52	77	55
	保険	3,262	2,983	3,203
	投資信託	336	200	336
	合計	3,651	3,260	3,595
もみじ銀行	公共債	49	75	53
	保険	3,834	3,598	3,789
	投資信託	292	166	284
	合計	4,176	3,840	4,127
北九州銀行	公共債	23	29	24
	保険	311	293	306
	投資信託	49	26	38
	合計	384	349	369

(注) 投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
ワイエム証券	債券	791	664	751
	株式	548	487	555
	投資信託	1,084	1,037	1,094
	その他	202	138	196
	合計	2,627	2,328	2,598

(注) ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

(3) 貸出金の残高【単体】

- 3行合算の貸出金残高は、前年同期末比3,334億円増加して6兆8,207億円となりました。
- 山口銀行は、個人向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比1,830億円増加して3兆6,550億円となりました。
- もみじ銀行は、個人向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比769億円増加して2兆1,197億円となりました。
- 北九州銀行は、個人向け及び法人向け貸出を中心に前年同期末比735億円増加して1兆459億円となりました。

		(単位:億円)		【参考】 (単位:億円)
		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
3行合算	貸出金	68,207	64,873	67,707
	うち個人ローン	13,201	12,211	13,071
	うち住宅ローン	11,848	10,887	11,722
	うちその他ローン	1,352	1,324	1,348
	中小企業等貸出金 (A)	39,731	37,258	39,667
	貸出金残高(国内) (B)	67,925	64,574	67,402
	中小企業等貸出金比率 (A) / (B)	58.49%	57.69%	58.85%
山口銀行	貸出金	36,550	34,720	36,202
	うち個人ローン	6,074	5,748	6,016
	うち住宅ローン	5,392	5,087	5,343
	うちその他ローン	682	660	672
	中小企業等貸出金 (C)	17,485	16,696	17,512
	貸出金残高(国内) (D)	36,268	34,422	35,897
	中小企業等貸出金比率 (C) / (D)	48.21%	48.50%	48.78%
もみじ銀行	貸出金	21,197	20,428	21,110
	うち個人ローン	5,190	4,746	5,169
	うち住宅ローン	4,859	4,414	4,837
	うちその他ローン	330	331	332
	中小企業等貸出金 (E)	14,425	13,364	14,315
	貸出金残高(国内) (F)	21,197	20,428	21,110
	中小企業等貸出金比率 (E) / (F)	68.04%	65.42%	67.81%
北九州銀行	貸出金	10,459	9,724	10,394
	うち個人ローン	1,936	1,717	1,884
	うち住宅ローン	1,596	1,385	1,541
	うちその他ローン	340	331	343
	中小企業等貸出金 (G)	7,820	7,197	7,840
	貸出金残高(国内) (H)	10,459	9,724	10,394
	中小企業等貸出金比率 (G) / (H)	74.76%	74.01%	75.42%

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

5. 自己資本比率

平成29年6月末時点の自己資本比率(当社及び山口銀行:国際統一基準、もみじ銀行及び北九州銀行:国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。